



ぎんなん

中原小だより（中原小校長室）
第12号
H30.1.9

あけましておめでとうございます



今日は、まだ冬休みが欲しいと言う子どもたちもいましたが、いよいよ平成30年（2018年）が始まりました。学年の最後のまとめのステージ、第4ステージです。

さて、冬休みはいかがでしたでしょうか？楽しく過ごせましたか？おじさん、おばさん、いとこなど親戚の方も帰省し、楽しい思い出ができた人もいるようですね。年末年始といろいろな行事があって充実した休みではなかったかと思います。

今日の集会でも話しましたが、冬休み中に考えたそれぞれ夢（目標）の実現に向かってがんばって欲しいと思います。

第4ステージは、1年間を振り返り、次の学年（6年生は、中学校へ行く）の準備をする学期です。

ゆたかに・・・今年1年間過ごしたそれぞれの学級の友だちと楽しい思い出をつくり、友情をさらに深める時期
かしこく・・・1年間学習してきたことをしっかり身につかせ、次の学年の準備、まとめていく時期

たくましく・・・寒いからといって室内ばかりで過ごさないで外で元気に運動し、たくましい体を作る時期

等々、この1年間の締めくくりとして、生活面、学習面、体力面でさらに充実したステージになるように、私たち職員一同全力でがんばりたいと思います。

「想像なくして、創造なし」

休み明け集会で高校サッカーで優勝した前橋育英高校とバレーボール大会で優勝した鎮西高校のことをもとに夢の実現について話をしました。そこで低学年の子どもには少し難しいですが、【想像なくして、創造なし】ということばを紹介したいと思います。

『想像』も『創造』も同じ『そうぞう』と読みますが、意味は違います。『想像』とは、「頭の中に思い描くこと。これまで知っていることをもとにして推し量ったり、現実にはありえないことを頭の中で思ったりすること。」「創造』とは、「それまでなかったものを初めてつくり出すこと。新しいものを作り出すこと。」です。

つまり自分の頭の中（心の中？）で考えたり、思ったりしないと、新しいことはできないし、生まれてこないという意味だと考えます。正月を迎えて、ただダラーッと新年を迎えるのではなく、今年目標＝夢を『想像』して下さい。そして努力することで新しいもの＝夢が『創造』されてくると思います。

そこで保護者のみなさんをお願いしたいことは、子ども達がいろいろなことを『想像』するとき、少し話を聞いていただき、アドバイスしていただければと思います。そして『創造』に向かって、少し背中を押していただければと思います。是非新年のこの時期にそれぞれの夢について『想像』し、『創造』に向かって努力をして欲しいと思います。

